

不適合情報

2018年11月20日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機制御室扉のドアノブ機構部に動作不良を確認した。当該扉を点検・修理。	
2	1号機	A系残留熱除去海水系ポンプ室水密扉外側ハンドルの固定ネジが紛失(4本のうち3本)していることを確認した。当該部を点検・修理。	
3	2号機	残留熱除去系熱交換器(B)の原子炉補機冷却水系出口弁開度計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	4号機	中央制御室において、タービン建屋排風機出口流量調節ダンパ制御装置の動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	